

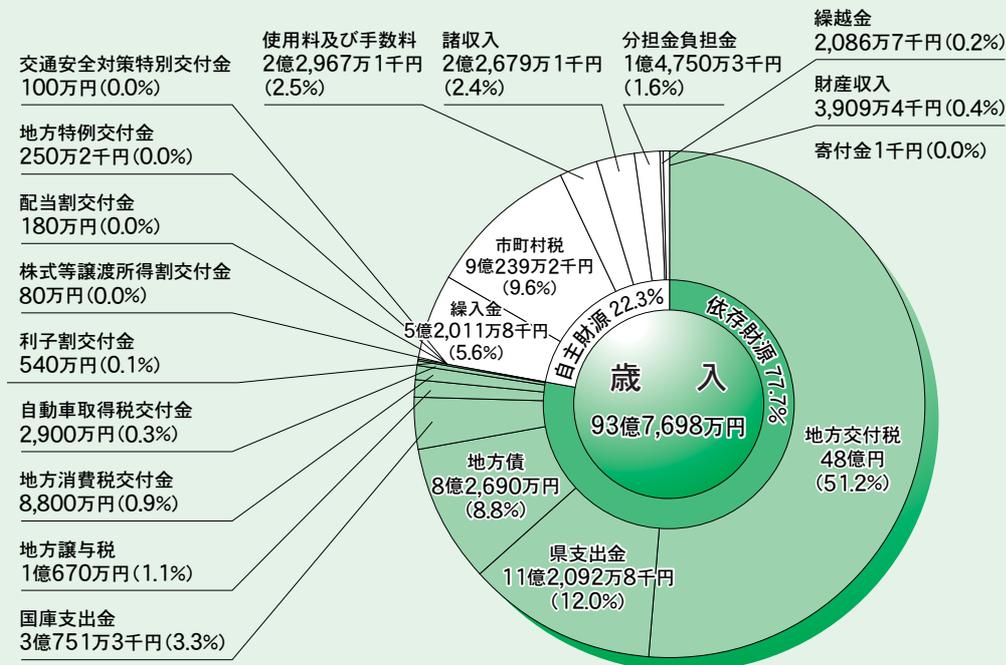
# 九十三億七千六百九十八万円

## 歳入

### 一般会計歳入予算

依存財源…72億9,054万3千円(77.7%) 自主財源…20億8,643万7千円(22.3%)

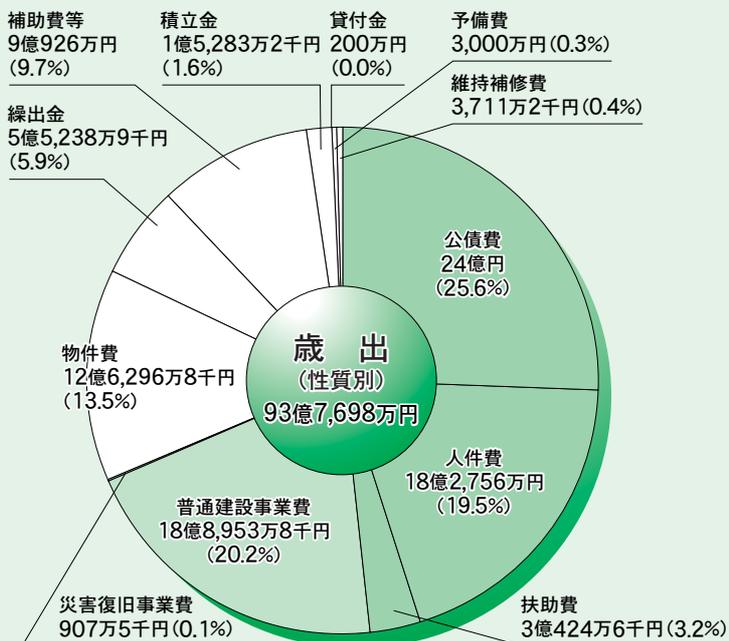
国や県から交付される財源で、この比率が大きいほど国や県に依存している。 町税や使用料など町が自主的に収入できる財源。



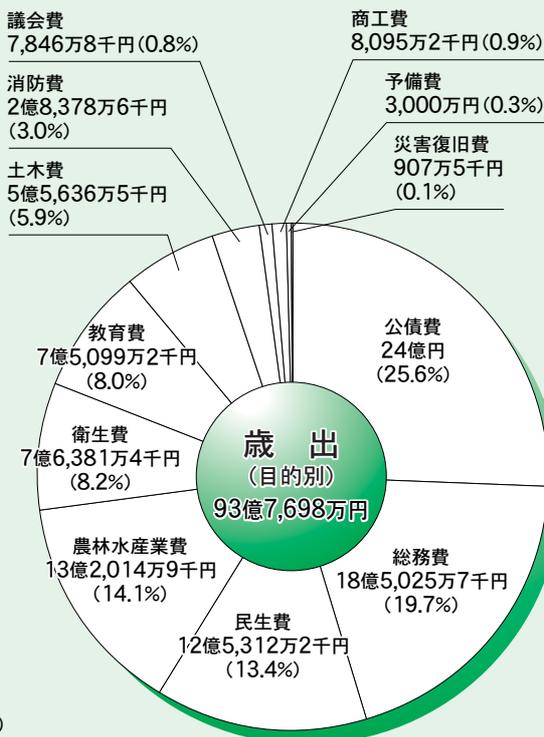
## 歳出

### 一般会計性質別歳出予算

- 義務的経費…45億3,180万6千円(48.3%)
- 投資的経費…18億9,861万3千円(20.3%)
- その他の経費…29億4,656万1千円(31.4%)



### 一般会計目的別歳出予算



## 特別会計予算

| 特別会計名               | 本年度予算             |
|---------------------|-------------------|
| 国民健康保険事業特別会計        | 13億22百万円          |
| 国民健康保険診療所事業特別会計     | 5億2,538万9千円       |
| 老人保健事業特別会計          | 2,355万1千円         |
| 後期高齢者医療特別会計         | 1億3,741万7千円       |
| 介護保険事業特別会計          | 12億19百万円          |
| 簡易水道事業特別会計          | 1億3,615万6千円       |
| 集落排水事業特別会計          | 2億9,190万6千円       |
| ケーブルテレビ事業特別会計       | 1億5,285万4千円       |
| 財産区事業特別会計           | 44万9千円            |
| 町立上那賀病院事業会計(公営企業会計) | 5億71百万円           |
| 工業用水道事業会計(公営企業会計)   | 2,993万5千円         |
| <b>特別会計合計</b>       | <b>44億965万7千円</b> |

## 平成21年度那賀町当初予算の特色

急激な人口減少と「100年に一度」と言われる世界的な金融経済危機に見舞われるなど、本町を取り巻く社会経済状況は非常に厳しく、町財政の逼迫する状況が続いています。

このようななか、平成21年度は、平成20年度2月補正とあわせ、国・県の「緊急経済・雇用対策」を最大限活用し迅速に対応するとともに、豊かな森林資源を生かした地域再生策である「バイオマスタウン構想」の取り組みの着実な推進を図ってまいります。

あわせて、引き続き「集中改革プラン」に基づく事務事業の見直しや職員数の適正化など、行財政改革を推進しつつ、「住む人、来る人に魅力いっぱいのもち」の実現を目指し、「那賀町まちづくり計画」の推進に努めてまいります。

平成21年度当初予算での「まちづくりの主要施策」に対応するための主な事業は、次のとおりです。なお、複数の分野にまたがる事業については、主たる分野に記載しています。

### 1 自然環境に配慮したやさしいまちづくり

#### (1)自然環境の保全

##### ①自然環境保全事業

2,659千円

環境美化パトロールや町内一斉清掃などにより、環境美化啓発運動を推進します。

### 2 だれもがゆとりの中で安心して生活できるまちづくり

#### (1)道路、交通体系の整備・充実

##### ①道路基盤整備事業

309,218千円

地域の状況に応じた道路の改良・整備を進めるとともに、既存の町道の適切な維持管理に努め、通行の安全を確保します。

##### ②代替バス等運行事業

61,525千円

唯一の公共交通機関であるバス路線の維持を図り、高齢者や通学者の利便性を確保します。

##### ③スクールバス運行事業

45,181千円

小中学校への遠距離通学による不便性を解消するため、スクールバスを運行します。

## (2)地域の安全の確保

- ①交通安全対策事業 3,646千円  
ガードレールやカーブミラーなど交通安全施設の整備を図るとともに、交通安全教育の推進により安全意識の高揚に努めます。
- ②防犯対策事業 7,520千円  
防犯灯の設置により、住民の安全・安心を確保するとともに、防犯意識の高揚に努めます。

## (3)環境衛生の整備

- ①合併処理浄化槽設置事業 18,820千円  
合併浄化槽の設置を促進し、生活排水からの河川環境の保全に努めます。
- ②循環型社会形成推進地域計画策定事業 14,700千円  
老朽化しているし尿処理施設の大規模改修を行うため、工事発注準備及び環境影響調査を行います。
- ③集落排水施設整備事業 12,022千円  
木頭川切地区に集落排水施設を整備するとともに、仁宇地区の機能強化により、河川及び生活環境の保全に努めます。

## (4)防災体制の充実

- ①消防施設整備事業 9,412千円  
防火水槽や消防機材などの消防設備を充実し、消防機能の強化を図ります。
- ②自主防災組織整備事業 4,000千円  
町内99地区に設置された地域防災組織の活動の活性化と新たな組織の育成を行うことにより、防災意識の向上を図ります。
- ③木造住宅耐震改修事業 7,900千円  
南海・東南海地震に備えた木造住宅の耐震化を図り、地震に強いまちづくりを推進します。

## (5)住宅・住環境の整備

- ①公営住宅維持管理事業 7,490千円  
町営住宅の維持修繕工事を行い、居住環境の改善・充実に努めます。
- ②公営住宅整備事業〈新規〉 127,470千円  
鷲敷地区に公営住宅を建設することにより、住宅不足を解消し那賀町への定住を推進します。

# 3 すべての人にやさしい福祉のまちづくり

## (1)健康づくりの取り組み

- ①総合健診等実施事業 17,491千円  
各種健診を実施するとともに、健康教室や健康相談を充実し、町民の健康づくりに努めます。
- ②乳児・母子健康診査事業 2,820千円  
妊娠の健康診査を5回行うなど、乳幼児や妊娠の健康保持に努めます。
- ③新生児聴覚検査事業〈新規〉 150千円  
新生児の聴覚検査を実施し、障害の早期発見により適切な処置が講じられるようにします。
- ④不妊治療費助成事業〈新規〉 300千円  
少子化対策の一環として、不妊で悩む人の経済的な負担を軽減するため治療費の一部を助成します。

## (2)保健・医療体制の充実

- ①医療設備整備事業〈新規〉 44,997千円  
上那賀病院の給湯設備及びガス滅菌器を更新するとともに、日野谷診療所にマルチスライスCTを整備するなど、医療設備の充実を図ります。

## (3)高齢者福祉の充実

- ①外出支援サービス事業 2,160千円  
高齢者の生きがいと社会参加を促進するため、タクシーを利用した外出を支援します。
- ②高齢者生きがいと健康づくり推進事業 1,330千円  
各種の趣味講座等を開催し、高齢者の生きがいと健康づくりに努めます。

## (4)障害者福祉の充実

- ①あすなろ作業所運営支援事業 7,000千円  
小規模作業所のあすなろ作業所やグループホームへの支援を充実し、障害のある方の生きがいと社会参加を促進します。

## (5)子育て支援の充実

- ①乳幼児等医療費助成事業 14,400千円  
7歳未満の乳幼児への医療費助成の現物給付を行い、子育てしやすい環境の整備に努めます。
- ②ブックスタート事業 60千円  
読み聞かせによる心豊かな子育てを支援するため、0歳児に絵本を配付します。
- ③結婚・出産祝い金事業 1,400千円  
結婚や出産を祝福し、若者の定住を促進します。
- ④子育て支援センター運営事業 108千円  
わじきこども園における子育て支援センターにより、保護者の幅広いニーズに対応した保育サービスを提供します。
- ⑤放課後こども教室事業 3,526千円  
鷺敷小学校及び桜谷小学校において、地域の方々の参画を得て、安全・安心な子どもの活動拠点を設けます。
- ⑥延野保育園改築事業〈新規〉〔平成20年度2月補正予算〕 160,000千円  
地域活性化・生活対策臨時交付金を活用し、保育サービスの向上を図るため、老朽化した延野保育園を改築します。

## (6)地域コミュニティによる支え合い

- ①まちづくり協議会補助事業 6,600千円  
地域におけるコミュニティ活動を促進するため、町内各地区のまちづくり協議会の取り組みを支援します。

# 4 みんながつくる個性と活力があふれるまちづくり

## (1)地域の特性を活かしたイベントの開催

- ①各種イベント助成事業 8,370千円  
「エキサイティングサマーインわじき」や「木頭杉一本乗り大会」等のイベントや各地区の夏祭りなどの開催を支援し、「にぎわう那賀町づくり」を促進します。

## (2)交流の促進

- ①移住交流支援センター事業 3,604千円  
体験ツアーの開催や空き家情報の発信等を行い、都市からの移住や都市との交流を促進します。
- ②特色ある学校づくり事業（中学生交流事業） 3,504千円  
北海道釧路市（音別）との中学生同士の交流を行うなど、広い視野を持った青年の育成を図ります。
- ③「もんでこい丹生谷」運営協議会事業〈新規〉 200千円  
東京周辺在住の那賀町出身者と町民との交流会を開催し、「ふるさと」とのふれあいを深めることにより町の後継者の確保と都市からの移住を促進します。
- ④地域交流センター（仮称）新築工事設計事業〈新規〉 15,435千円  
住民と行政との情報交換機能の充実と利便性向上を図り、また、地域間交流を進め活力ある地域づくりを支援するため、地域交流センターの設計に着手します。

## (3)地域内外への情報発信

- ①丹生谷応援団支援事業 500千円  
徳島大学の協力を得て、町民の自主的な参加により、幅広い視点でまちの再生を目指す「徳島大学地域再生塾丹生谷応援団」の活動を支援します。
- ②移動通信用鉄塔整備事業 98,520千円  
緊急・災害時の連絡手段の拡充を図るとともに、地域間情報通信格差の是正を図るため、町内1か所において、携帯電話用の鉄塔を整備します。
- ③基幹系ネットワークシステム更新事業〈新規〉 62,540千円  
町の情報化を推進するため、老朽化した電算システムを更新します。

# 5 すべての人の個性や創造性が生づく教育文化のまちづくり

## (1)学校環境の充実

- ①学校校舎耐震改修事業 54,515千円  
南海・東南海地震に対応するため、学校校舎の耐震改修を行い、安全な教育環境の整備を図ります。

- ②山村留学支援事業 2,640千円  
木頭北川地区で山村留学の取り組みを支援します。
- ③小中学校校舎維持修繕事業 10,231千円  
各小中学校の校舎等の修繕工事を行い、安全で安心な教育環境の整備を図ります。
- (2)生涯学習の推進**
- ①社会教育充実事業 10,150千円  
生涯にわたる学習を支援し文化活動の活性化や地域リーダーの育成を図るため、町内各地区において各種講座を開催します。
- (3)教育・体育・文化施設の充実及び活用**
- ①「もっとみんなでクラシックイン那賀」事業（新規） 8,010千円  
東京交響楽団を招き、相生体育館において本格的なクラシック演奏会を開催し、音楽文化の振興を図ります。
- ②文化活動団体支援事業 2,000千円  
北川農村舞台及び坂州農村舞台での人形浄瑠璃公演開催を支援し、「国民文化祭」の成果を生かした伝統芸能の保存・継承を促進します。

## 6 地域の特性を活かしたさまざまな産業が育つまちづくり

### (1)地域産業の振興

- ①バイオマスタウン推進事業 1,849千円  
林業の再生や雇用の拡大による町の活性化と地球温暖化対策を推進するための「バイオマスタウン構想」の具体化に必要な調査研究を行うとともにシンポジウムを開催します。
- ②バイオマス事業化調査（新規）〔平成20年度2月補正〕 30,000千円  
地域活性化・生活対策臨時交付金を活用し、「バイオマスタウン構想」を推進するため、木材供給やプラントの事業化に必要な調査研究を行います。
- ③移動式チップパー機開発・導入事業（新規）〔平成20年度2月補正〕 20,000千円  
地域活性化・生活対策臨時交付金を活用し、「バイオマスパワーセンター」・「相分離工場」の運営に必要な前処理システムとして移動式チップパーを開発します。

### (2)農林業の振興

- ①鳥獣害対策推進事業 900千円  
農産物の鳥獣害対策に必要なネットや電気柵の設置を支援します。
- ②中山間地域等直接支払交付金事業 61,000千円  
中山間地域での条件不利農地の保全を図る取り組みを支援します。
- ③森林環境保全整備事業 321,253千円  
森林の健全な育成を図るため、計画的な人口造林や除間伐、機能増進保育等を推進します。
- ④里山エリア再生事業 147,437千円  
森林の機能に合わせた林道や用排水施設の整備等を図ります。
- ⑤育成林整備事業 210,040千円  
森林の機能に合わせた林道網の整備等を図ります。
- ⑥地場産業活性化事業 15,877千円  
間伐材の搬出や農業特産品の産地化、林業の担い手育成等を支援します。

### (3)商工業の振興

- ①商工会活動支援事業 9,750千円  
商工業者の経営改善資金の利子補給をするなど、合併した商工会の活動を支援します。
- ②生活応援事業（新規） 1,000千円  
定額給付金事業の実施にあわせ、町民の生活を応援するとともに、町内での消費を促進するため、那賀町商工会が実施するプレミアム（10%割増金）付き商品券の発行に対する補助をします。

### (4)観光・レクリエーションの振興

- ①各種観光交流施設運営事業 29,194千円  
交流人口や滞在客の増加を図るため、各種観光施設の運営を支援します。
- ②町内観光案内板設置事業（新規） 10,000千円  
那賀町の観光情報を発信するため、町内各地区に案内板を設置します。